

# 町内公共交通の今後の方向性と見直しを検討しています

■問合せ 企画防災課企画・広報グループ (☎74-3004)

地域で運行されているバスやタクシーなどの公共交通は、人口減少や高齢化の進展に伴い、利用者数の減少や運転手不足などの多くの課題があり、自治体や交通事業者のほか、住民や福祉関係者なども協力して、移動手段の確保と運行の改善に向けた取組みをしています。

そのような状況の中、洞爺湖町でも生活などに必要な移動手段のひとつである公共交通の持続的な運行に向けて、今ある移動手段の現状を再確認し、今後の洞爺湖町の公共交通体系構築の方向性を定める「地域公共交通計画」の作成と、計画にあわせた運行体系などの見直しを進めることとしています。

令和3年度に行った交通勉強会や調査の結果などを踏まえ、方針（案）と課題、現時点で考えられる取組みなどをお知らせします。公共交通の今後に向けて「意見交換会」も開催しますので、ご意見をお寄せください。

運行に必要な人や財源などの交通資源が十分に確保できないため、できることも限られますが、その中でも、持続可能な地域としていくためには、どのような考えのもとで、交通体系を構築していくのか、一緒に考えていきましょう。

なお、課題や取組みなどについては、5月各戸配布で確認してください。

## 地域公共交通計画策定スケジュール(令和4年度)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
意見交換会などの開催		●			●							
方向性、具体策に対する意見集約	→											
方向性、具体策の検討	→											
具体策の評価基準などの検討	→											
計画案の作成	→											

※令和5年4月以降にパブリックコメントを実施し、順次具体策を実施していく予定です。

## 方針（案）・・・これからの洞爺湖町の公共交通体系構築の基本とする考え方 町内3地域が結び合い 安全・安心・快適に住み続けられる公共交通網の構築 ～生活・交流移動を町民とともにデザインし続ける地域の交通

○利用者の動向および財政負担を考慮した運行範囲・運行時間の見直し

### 【課題】

- ・生活圏までの快適な移動の確保
- ・財政負担の軽減、負担できる範囲での運行見直し
- ・利用対象者の動向を踏まえた運行の見直し
- ・運転卒業後などの外出機会の確保

○町内3地域を結ぶ路線バスの接続の見直し

### 【課題】

- ・乗継時間の見直し
- ・通学に係る洞爺駅までのバス路線の見直し
- ・運転卒業後などの外出機会の確保（再掲）
- ・観光客が移動しやすい環境の構築（再掲）

○限られた資源での路線の合理化

### 【課題】

- ・限られた資源内での路線の組替え、重点化
- ・路線の取捨選択
- ・人材確保に向けた取組み
- ・観光客が移動しやすい環境の構築
- ・運転卒業後などの外出機会の確保（再掲）

○バスの乗換えに係る料金体系の検討

### 【課題】

- ・通学および日常生活の移動に伴う料金体系の見直し

○地域公共交通の利用促進

### 【課題】

- ・公共交通利用のきっかけづくり
- ・観光客が移動しやすい環境の構築（再掲）

## 【意見交換会のお知らせ】

■テーマ 課題を踏まえた今後の取組（案）について令和3年度で検討した課題、今後の取組（案）について意見集約を行います。

■対象者 洞爺湖町の公共交通をどのようにしていくのかを一緒に考えてくれる人。  
※参加を希望される人は、参加希望日の前日までに企画防災課（☎74-3004）まで申込みしてください（感染症拡大の状況により人数を制限する場合があります）

開催日時	場所	対象となる地区など
5月24日（火） 10:30～12:00	洞爺湖町役場	虻田地区
5月24日（火） 13:30～15:00	民生委員との意見交換	
5月25日（水） 10:00～11:30	観光情報センター	温泉地区
5月25日（水） 13:00～14:30	洞爺総合センター	洞爺地区
5月26日（木） 10:30～12:00	月浦集会所	月浦地区